

(1)

平成6年6月号 周陽地区コミュニティだより

第149号



ふれあい

6月の資源回収日は19日（第3日曜日）です！



修学旅行、遠足の季節です。
周陽小学校六年生も佐賀の文化・歴史
にふれ、スペースワールドでは友情を深
め、楽しい思い出を作ったことでしょう。
あなたも身近な自然のなかで、小さな
冒険の旅に出かけてみませんか。楽しい
発見があるかも。

今月の『土曜日おもしろ文庫』11日（第2土曜日）です！

記事と情報は下記へ
周陽公民館
☎28-6515

(4)

今日は、周陽地区子ども会育成連絡協議会の新会長になられた藤井さんにお話を伺いました。

■会長になられた抱負は？

基本的に、前会長の方針に従い、この地区に住んでいてよかったですと思えるような行事を積極的に行ないたいと思います。

【最近気になったことは？】

先日の遠右の通学時におきた小学生の交通事故です。周陽地区でも通学路で危険な箇所が多いので、気をつけなければいけないと思います。

周陽地区体育振興会の副会長も兼ねられ、たいへんお忙しい新会長で子供が大変お好きのように感じました。

二十一世紀へ羽ばたく子供たちのためにガンバってください。

【あとがき】

わが家の長男が中学一年生に、次女が小学一年生に、私が広報部一年生となり新しくスタートしました。

ベテラン部員さんの足手、まことにならないようにはんぱりたいと思います。

よろしくお願ひします。



藤井英雄さん



今日は、トンチクイズです。
次に掲げる五つのトンチ文字を解いてみてください。わからないときは、少し頭をひねって考えては・・・

【送り先】

ハガキに答え、住所・氏名・年齢・ふれあいに関する感想等を記入して・・・

⑦七四五

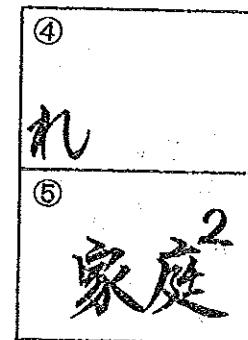
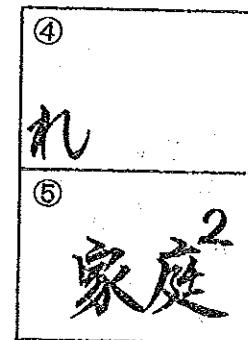
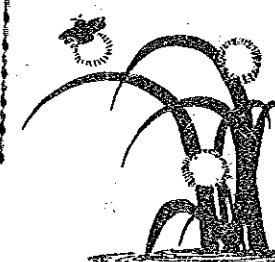
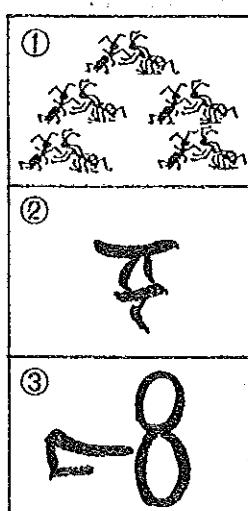
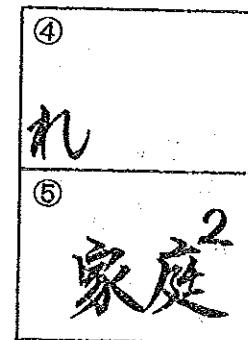
徳山市周陽二丁目八一二

周陽公民館内

ふれあいクイズ係宛

【締切り】

六月二十四日まで消印有効



★正解者十名に素敵な賞品が当たります。
奮って応募してください。正解者多数の場合は、抽選となります。

発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

シリーズ
講師 山本 勝
周陽公民館

陶芸教室

周陽公民館建設と時を同じくして発足した様に初代講師の山田義人先生より聞き及んでおりますが、先生をはじめ先輩諸氏の努力精励の賜物が今日の周陽陶芸教室を存続しておるものとの感謝しております。



サークル「ゆりか」の「」案内

周陽地区母子推進員



お母さん、子育てについて心配なことはありますか？

おしゃべりしたり、子供たちと一緒に遊んでみませんか。

お母さんたちが作る「子育ての輪」をお手伝いします。

■開催日 時	九月～十一月（五回）午前十時～十一時三〇分
■場所	周陽公民館
■募集人数	二十五組
■対象	第一子の「才半」、「才半」外遊び・手作り他
■活動内容	無料
■参加費用	連絡先 河村宅

受付期間 七月一日～十日（先着順）

平成六年度「生涯学習発表会」が山口市で開催され、周陽公民館の講座からも次の三点が出演されます。お気軽にどうぞ。

▽期 間 平成六年六月十八日～七月三日

▽会 場 山口県政資料館（旧県庁舎）

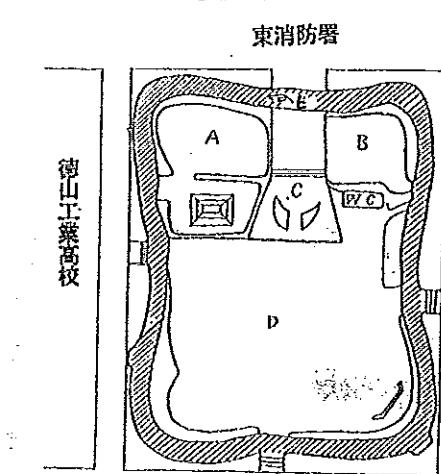
▽展示内容 生涯学習作品点 四二〇点（手芸・書・陶芸他）

▽周陽からの展示

- ①手編・中野博美さん（周陽二）
- ②刺繍・藤沢コノエさん（孝田町）
- ③パッチワーク

・今岡早苗さん（瀬戸見町）

みなさんの公園です。利用する前よりもきれいに・・・



- 主な施設
- A - ウォークアップ広場
 - B - ちびっこ広場
 - C - コミュニティ広場
 - D - 健康広場
 - E - 五百メートルジョギングコース

東消防署海側にある縁に囲まれた公園を存じですか？

そう、周陽公園といいまして面積二・一四ヘクタール。ジョギングコースや子供の遊び広場等の施設を盛り込んだ公園です。

みなさん、ジョギング、散歩や子供たちとの遊びに一度利用されてはいかがですか。

シリーズ
周陽公園
じゅうようこうえん

周陽公園

野犬に注意！

最近瀬戸見町、孝田町付近で野良犬が数頭出でています。実際被害に遭われた方もいます。不規則に近づいたり、手を出したりしないようにしましょう。

この教室への入門理由は、人に誘われて家庭の台所用品でも工作できればという簡単な考えでした。いざ教室が始まると皆さん誠に熱心で、今では高い技法高度な作品が望まれるようになります。

入門者は、家庭の主婦の方ばかりで毎月第三・四曜日の午後に高台げずり、素焼き、色付け、本焼きとたくさんの工程を経て完成させます。

教室の日には子供の話、料理の話等々が飛び交いながら腰やかに作業をしています。その中に男性は私一人、馬を合わせようと一苦労です。それは冗談ですが今後男性の方が奮って入門していただくことを強く希望します。

完成した作品は、毎年長寿文化祭、公民館春の文化祭、山口銀行徳山支店ロビーや等に展示して発表し、技術の向上に努めています。

興味のある方（特に男性）はぜひこの機会にどうぞ。

[材 料]

いわし（中）	6尾
ごぼう	1本
ねぎの粗いみじん切り	1/2本分
ときたまご	1個
酢みそ	少々
片栗粉	じ2
青じそ葉	じ5
レモンのくし形切り	8枚
揚げ油	

（作り方）

①いわしは3枚におろし両わきの腹骨をそぎ取り皮をむき、包丁で小さく切りたたいてミンチ状にする。

②ごぼうはタワシで洗い皮をとり、縦に2～3本浅く切り目を入れる。ボールに酢水を入れ少しづつ削りながら酢水にはなし、ざるにあげて水けを手でぎゅっとしぶる。

③ボールにいわし、ごぼう、ねぎ、溶き卵、みそ、片栗粉を入れてスプーンで大2杯分くらいずつすくい入れる。途中返しながら3～4分揚げ油をきて器に盛り青じそ葉、レモンを添える。